

北九州市こどもプラン(素案)に対する市民意見による修正

■防犯や安全・安心なまちに関する意見（計33件）

【意見抜粋】

意見	回答
○防犯カメラを増やしてほしい。	○防犯カメラの設置については、自治会・町内会や事業者への設置補助金の制度があり、設置の推進を図ります。
○近頃、色々な事件が多いから、設備、警備をしっかり安心、安全の生活を確保してほしい。	○防犯灯の設置については、防犯灯設置関連事業で対応するとともに、地域や企業の自主防犯活動をしっかりサポートし、「見守りの目」の充実を図っていきます。
○最近、犯罪が心配なので子どもたちが安心して過ごせる街づくりや見守りも大事なのではないかと思いました。	○警察などの関係機関等との連携を深め、安全・安心なまちづくりを推進します。

【市の考え方】

北九州市では、防犯カメラや防犯灯の設置を進めるほか、警察など関係機関等との連携を深め、安全・安心なまちづくりを進めることとしており、北九州市こどもプランで掲げる「こどもまんなかcity」を構築する上で、こどもの安全・安心に配慮した環境づくりは重要であることから、次のとおりの文章と関連する主な取組を追記する。

【修正箇所①】

3 基本方針・基本施策

基本施策2 魅力的で良質な「こどもまんなか city」の構築

(1) 若者や子育て世代から選ばれるまちとしての環境づくり

修正前(素案)	修正後(最終案)
24ページ また、若者の市内企業への就職・転職に向けた支援や、北九州市への定住・移住の支援策等により、雇用と住まいの安定を図るとともに、こどもや子育て世代の目線に立って、安心・快適に移動できる道路整備を推進します。	24ページ また、若者の市内企業への就職・転職に向けた支援や、北九州市への定住・移住の支援策等により、雇用と住まいの安定を図るとともに、こどもや子育て世代の目線に立って、安心・快適に移動できる道路整備や、こどもの見守り支援を始めとした防犯対策など、こどもの安全・安心に配慮した環境づくりにも取り組めます。

【修正箇所②】

修正前(素案)	修正後(最終案)
25ページ 関連する主な取組	25ページ 関連する主な取組 ○地域の防犯対策の推進

■通学路・歩道に関する意見（計33件）

【意見抜粋】

意見	回答
○学校から帰っている小さな子供が道路の凸凹などに転んでけがをする人が多いので、凸凹をなくしてほしい。	○通学路については、歩道の整備を実施し、安全対策を促進しています。
○歩道を広くしてほしい。歩道を広くし、自転車と歩行者で分けてほしい。	○歩道の拡幅については、現地の状況を踏まえて整備しています。 また、歩行者や自転車も安全で快適に道路を通行できるよう、「北九州市自転車活用推進計画」にて自転車ネットワーク計画を定め、対象路線から自転車走行空間を整備しています。
○大人の方々にも、こどもの歩みに寄り添ってもらうために、飛び出し注意の看板、横断歩道を増やしてほしい。	○飛び出し注意の看板等の交通安全対策は、具体的な場所のご要望を受け、現地の状況を踏まえて整備しています。

【市の考え方】

北九州市では、通学路・歩道の整備を進めることとしており、北九州市子どもプランで掲げる「子どもまんなかcity」を構築する上で、子どもが安心して快適に移動できる道路整備は重要であることから、次のとおり関連する主な取組を追記する。

【修正箇所】

3 基本方針・基本施策

基本施策2 魅力的で良質な「子どもまんなかcity」の構築

(1) 若者や子育て世代から選ばれるまちとしての環境づくり

修正前(素案)	修正後(最終案)
25ページ 関連する主な取組	25ページ 関連する主な取組 <u>○通学路の安全確保</u>

■居場所づくりに関する意見（計67件）

【意見抜粋】

意見	回答
○室内で遊べる施設がほしい。	○こどもが屋内で過ごせる場所として、子どもの館や児童館、ユースステーションのほか、各地域にある市民センターをこどもの遊び場として定期的に解放する「わいわい市民センター」などの取組を進めていきます。
○誰でも安心して勉強できる場所がほしい。	○市民センターといった既存施設の利用のほか、民間事業者等と連携し、一部空間を勉強等ができるスペースとして提供いただく「こどもまちなかスペース」などの取組を進めていきます。

【市の考え方】

北九州市では、こどもの居場所として児童館のほか、地域の市民センターのホール等をこども専用の遊び場として定期的に開放する取組や、民間事業者等と連携し、施設の一部空間を勉強等ができるスペースとして提供いただく取組を始めており、次のとおりの文言を追記する。

【修正箇所】

3 基本方針・基本施策

基本施策6 自己肯定感やアイデンティティの形成に向けた成育環境づくり

(1) こどもの目線に立った安全・安心で多様な居場所づくり

修正前(素案)	修正後(最終案)
33ページ また、子ども食堂やこどもまちなかスペースなど、地域やNPO、民間企業等の協力も得ながら、学校や家庭以外で安全に安心して過ごせる、多様なこどもの居場所づくりにも取り組みます。	33ページ また、子ども食堂やこどもまちなかスペースなど、地域やNPO、民間企業等の協力も得ながら、学校や家庭以外で安全に安心して過ごせ、 遊びや勉強などができる 多様なこどもの居場所づくりにも取り組みます。